

富山高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	総合国語 I B	
科目基礎情報							
科目番号	0052		科目区分	一般 / 選択			
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 1			
開設学科	商船学科		対象学年	1			
開設期	後期		週時間数	2			
教科書/教材	「国語総合 古典編」 (大修館書店)						
担当教員	岡部 寛子						
到達目標							
代表的な古典と言われる古文の作品を鑑賞することによって、日本文化の奥行きを理解し、ものの見方を広げ、教養を深める。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	日本の代表的な古典作品を読み、内容を理解して音読することができる。		日本の代表的な古典作品を読み、ある程度、内容を理解して音読することができる。		日本の代表的な古典作品を読み、内容を理解して音読できない。		
評価項目2	代表的な漢文を読み、内容を理解して音読することができる。		代表的な漢文を読み、ある程度、内容を理解して音読することができる。		代表的な漢文を読み、内容を理解して音読できない。		
評価項目3	古文や漢文の文学史的な位置づけを理解したり、古語や漢語と現代の言葉とのつながりを知り、日本の文化についての説明できる。		古文や漢文の文学史的な位置づけを理解したり、古語や漢語と現代の言葉とのつながりを理解できる。		古文や漢文の文学史的な位置づけを理解したり、古語や漢語と現代の言葉とのつながりを理解できない。		
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	わが国の古典文学に親しみ、国語にまつわる基礎的な知識を習得することを目標とする。前半は本文の読解を中心とし、仮名遣い・文法・語彙等についても随時、学んでいく。後半は主要作品の文学史上の位置づけを学習する。さらに代表的な古典文学を学ぶことによって、言語・文化・歴史面での教養を広く身につけることを目標とする。						
授業の進め方・方法	講義形式で行うが、音読等による授業参加を加えて理解を深める。						
注意点	◆関連科目 内容の関連：総合国語IA・総合国語IB（後期） コミュニケーション能力：外国語・保健体育 人間の探求と複眼的思考：歴史・政治経済 ◆受講する皆さんへのメッセージ： ・学生の積極的な参加、発言、介入を期待している。 ・双方向のやりとりを増やし、理解の定着を目指す。 ・理解度を確認し進めるため、シラバスの若干の変更はあり得る。 ・的確な板書を心がけ、ノートをとる時間を確保する。 ・評価が60%に満たない学生には、追認試験を行うことがある。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	徒然草 これも仁和寺の法師		徒然草の文学史的な位置づけを知る。「これも仁和寺の法師」を音読し、だいたいの内容を理解するように努める。第一段落の内容を分析し、登場人物の行動・心情を理解する。文法的な理解をし、口語との違いを知る。		
		2週	徒然草 これも仁和寺の法師		後半の内容を分析し、登場人物の行動・心情を理解する。兼好法師の意図を考える。文法的な理解をし、口語との違いを知る。 百人一首を覚えよう⑦		
		3週	徒然草 ある人弓射ることを習ふに		音読し、だいたいの内容を把握できるように努める。前半部分を読み、文法的な理解をし、師の教えを理解する。		
		4週	徒然草 ある人弓射ることを習ふに		後半部分を分析し、文法的な理解をし、兼好の考え方を理解する。 百人一首を覚えよう⑧		
		5週	徒然草 花は盛りに		「花は盛りに」を音読し、だいたいの内容を把握するように努める。 第1段落までの内容を理解する。文法的な理解をし、口語との違いを知る。		
		6週	徒然草 花は盛りに		第3段落までの内容を理解する。文法的な理解をし、口語との違いを知る。 百人一首を覚えよう⑨		
		7週	徒然草 花は盛りに		第4段落までの内容を理解する。文法的な理解をし、口語との違いを知る。 兼好法師の美意識を理解する。		
		8週	後期中間試験		既習事項の確認と定着を図る。 自身の学習の仕方を点検する。		
	4thQ	9週	古代の史話 先従隗始		「先従隗始」を訓読し、訓読のきまりを確認する。第1段落を書き下し文に改めてみる。第1段落の内容を理解する。		
		10週	古代の史話 先従隗始		第2・3段落を書き下し文に改めてみる。第2・3段落の内容を理解する。故事成語の意味ともとの意味を確認する。 百人一首を覚えよう。⑩		
		11週	古代の史話 鶏鳴狗盗		「鶏鳴狗盗」を訓読し、訓読のきまりを確認する。第1段落を書き下し文に改めてみる。第1段落の内容を理解する。		

		12週	古代の史話 鶏鳴狗盗	第2・3段落を書き下し文に改めてみる。第2・3段落の内容を理解する。故事成語の意味ともとの意味を確認する。この故事から孟嘗君の人柄を具体的に考える。
		13週	枕草子 はしたなきもの	三大随筆を学ぶ 全体を音読し、内容を理解する。現代に通ずる作者の感性を学び、古典を身近に感ずる。
		14週	枕草子 雪のいと高う降りたるを	全体を音読し、内容を理解する。敬語について学ぶ。指示語の指すものを理解する。この時代の人々の教養や感性を理解する。
		15週	期末試験	既習事項の確認と定着を図る。
		16週	答案返却	答案を返却し、学習を確認する。 一年間学習してきた百人一首を競技を通して確認し、伝統的な日本の文化に触れる。

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	85	0	0	0	0	15	100
基礎的能力	85	0	0	0	0	15	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0